

講演要旨原稿の書き方(参考)

3.0 cm

発表者・所属(和文)
10~12ポイント

地球規模変動と極域科学

表題(和文)
14~16ポイント

北極 幾世 (総研大)、南極 一太郎 (南極大学)、雪 空海 (国立極地研究所)

Title
14 - 16 point

Global Change and Polar Science

Ikuyo Hokkyoku (Sokendai), Ittarou Nankyoku (University of Antarctica), Konghai Xue

Author(s) & Affiliation(s)
10 - 12 point

(National Institute of Polar Research)

英文要旨スペース
(点線で囲む必要はありません。)

Abstract is required to be written in English. Total words of the abstract should be 250 or no more than 250. Font size between 10 and 12 point is preferable. (本文の要旨を英文にて 250 字以内でお書き下さい。フォントサイズは 10~12 ポイント程度をご使用願います。) Abstract is required to be written in English. Total words of the abstract should be 250 or no more than 250. Font size between 10 and 12 point is preferable. (本文の要旨を英文にて 250 字以内でお書き下さい。フォントサイズは 10~12 ポイント程度をご使用願います。)

本文スペース
(点線で囲む必要はありません。)

2.5 cm

2.5 cm

用紙 : A4 版縦サイズ 4 ページ以内 (1 ~ 4 ページ)
余白 : 上下 3.0cm 左右 2.5cm
配色 : 白黒 (高解像度のグレースケール画像には対応できない場合があります。)
本文 : 本文は英文要旨の下から書き始め、2 ページ目以降は最上部より書き書き始めてください。
本文の段組や図・表・画像の挿入位置などは特に指定いたしませんので、見やすいようにレイアウトしてください。
フォント : 10~12 ポイント程度のフォントサイズを用いるようお願いいたします。

ファイル名は、「氏名_送付年月日」すなわち、

北極幾世_050902.doc

北極幾世_050902.pdf

として下さい。

3.0 cm